

久留米市の人口動向（平成30年度）について

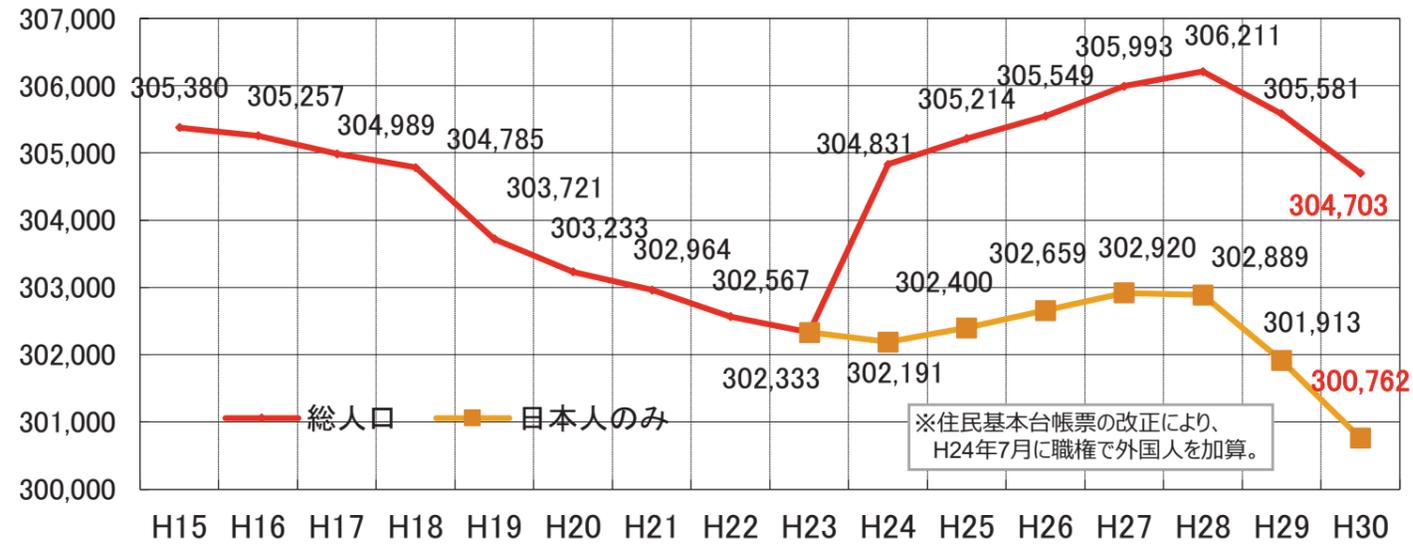
1. 住民基本台帳人口の年度別推移

○平成30年度末の人口は、前年度比878人の減で、2年連続の減少となった。
○平成29年度に続き、社会動態が転出超過となり、自然動態のマイナス幅拡大と相まって、大幅な人口減少となった。

<人口の推移（住民基本台帳における年度末人口）>

年度	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
人口	305,380	305,257	304,989	304,785	303,721	303,233	302,964	302,567
増減	761	△123	△268	△204	△1,064	△488	△269	△397

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
人口	302,333	304,831	305,214	305,549	305,993	306,211	305,581	304,703
増減	△234	2,498	383	335	444	218	△630	△878

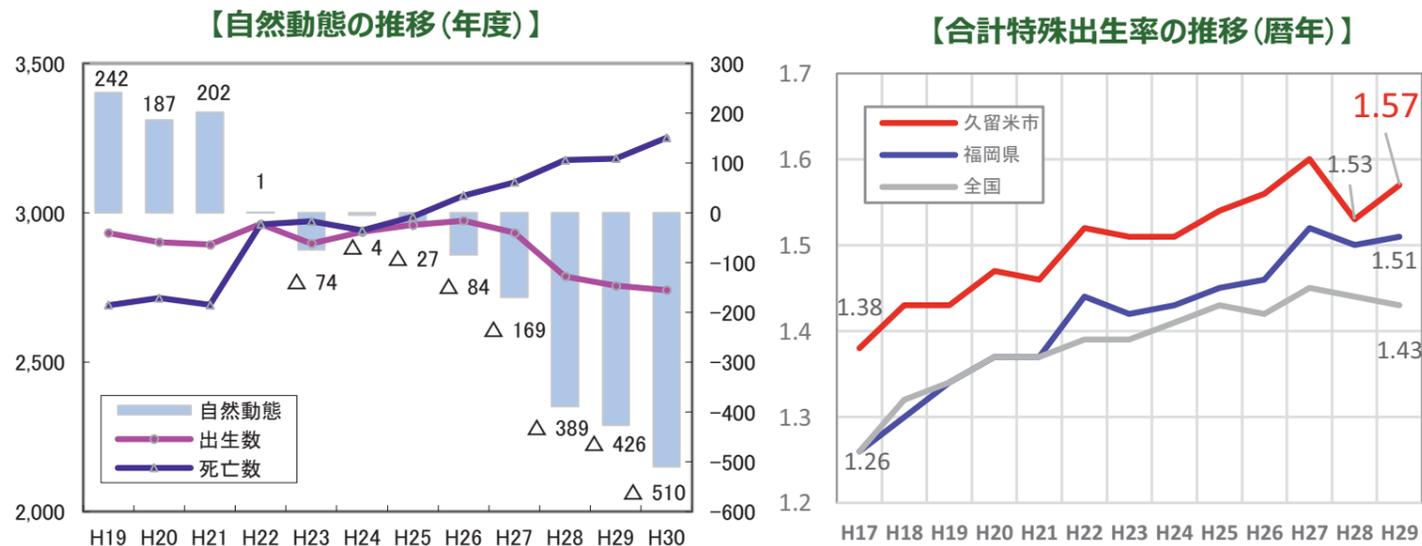


2. 自然動態の推移（住民基本台帳人口）

○出生数が平成27年度以降、4年連続で減少。死亡数が前年度に続いて過去最多となり、自然動態のマイナスが△510人と昨年に続き大幅なマイナスとなった。
○平成28年に落ち込んだ合計特殊出生率は、前年比0.04ポイント改善し、H29年は1.57となった。

<人口の推移（住民基本台帳）>

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
出生数	2,933	2,902	2,894	2,963	2,898	2,937	2,960	2,974	2,934	2,788	2,756	2,742
死亡数	2,691	2,715	2,692	2,962	2,972	2,941	2,987	3,058	3,103	3,177	3,182	3,252
自然動態	242	187	202	1	△74	△4	△27	△84	△169	△389	△426	△510

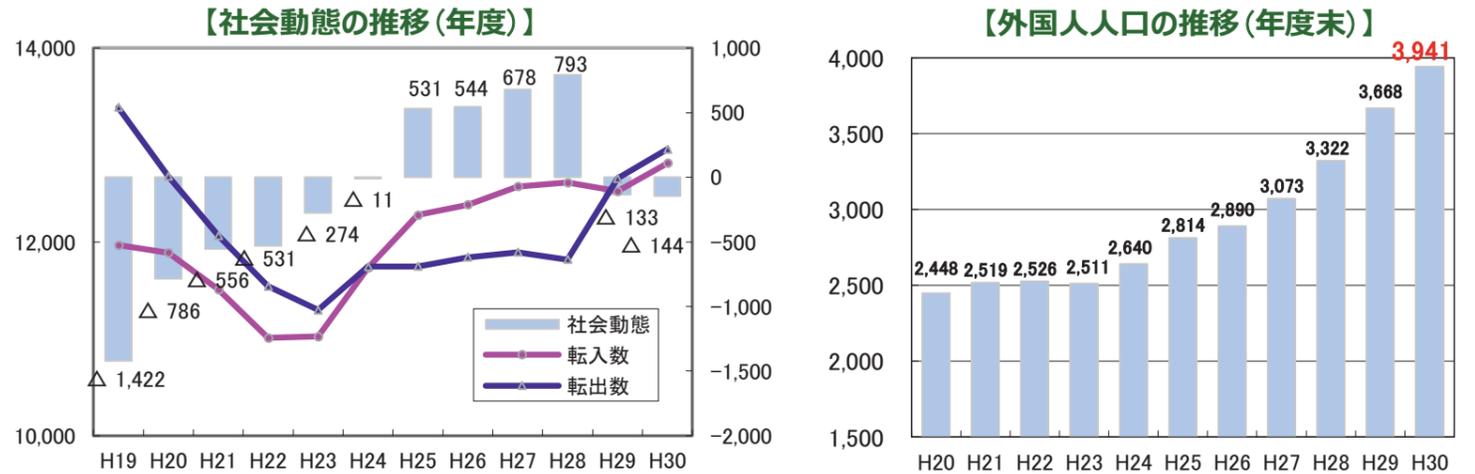


3. 社会動態の推移（住民基本台帳人口）

○社会動態は、転入者数が増加に転じたものの、転出者数の増加により、2年連続でマイナスとなった。
○外国人は、留学生、技能実習生等の伸びにより、前年度末比273人の増加。
○対周辺市町では、県南の市町からの転入超過傾向は続くも、対福岡都市圏、対大都市圏では転出超過が拡大。
○年代別では、全国的な人手不足の影響もあり、20代～30代前半の若い世代の転出超過数が拡大。

<社会動態の推移（住民基本台帳）>

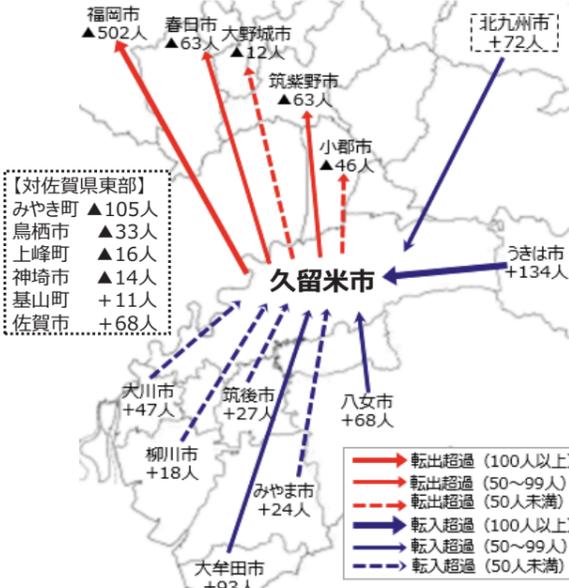
年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
転入数	11,966	11,889	11,508	11,010	11,023	11,733	12,277	12,384	12,571	12,611	12,522	12,811
転出数	13,388	12,675	12,064	11,541	11,297	11,744	11,746	11,840	11,893	11,818	12,655	12,955
社会動態	△1,422	△786	△556	△531	△274	△11	531	544	678	793	△133	△144



【都道府県別の人口移動（H30年度）】

<転入超過>				<転出超過>				<大都市圏別>			
都道府県	転入数	転出数	増減	都道府県	転入数	転出数	増減	都市圏名	転入数	転出数	増減
1 長崎県	535	384	151	1 福岡県	5,298	5,675	△377	東京圏	992	1,428	△436
2 宮崎県	213	148	65	2 東京都	483	792	△309	名古屋圏	263	285	△22
3 鹿児島県	333	281	52	3 大分県	343	583	△240	大阪圏	482	564	△82
4 沖縄県	181	148	33	4 千葉県	139	220	△81	三大都市圏計	1,737	2,277	△540
5 広島県	170	143	27	5 熊本県	688	747	△59	福岡市	1,328	1,830	△502
6 長野県	36	18	18	6 北海道	114	164	△50				
7 宮城県	50	34	16	7 大阪府	249	296	△47				
8 高知県	31	16	15	8 佐賀県	981	1,027	△46				
9 和歌山県	14	5	9	9 埼玉県	130	164	△34				
10 山口県	141	132	9	10 京都府	89	102	△13				

【周辺市町間の人口移動（H30年度）】



【男女別、5歳階級別（年度）】

年齢	<男性>			<女性>		
	H28	H29	H30	H28	H29	H30
0-4歳	△60	△20	△52	19	△57	△44
5-9歳	11	△13	△18	17	△30	△34
10-14歳	△26	1	5	11	△13	28
15-19歳	12	52	46	64	71	56
20-24歳	198	△109	△227	124	16	△57
25-29歳	13	△144	△128	54	△132	△88
30-34歳	19	△2	△25	△26	△30	△83
35-39歳	38	43	24	27	△27	△23
40-44歳	8	△3	36	△5	17	47
45-49歳	28	15	2	42	△24	9
50-54歳	14	60	△10	12	△4	0
55-59歳	6	0	6	14	△9	2
60-64歳	19	49	34	31	17	2
65-69歳	15	43	△6	△5	7	5
70歳超	39	3	54	80	19	71

【都道府県別の人口移動(H29年度)】

<転入超過>

都道府県	転入数	転出数	増減
1 長崎県	638	427	211
2 神奈川県	405	264	141
3 鹿児島県	288	245	43
4 山口県	158	122	36
5 埼玉県	159	128	31
6 広島県	172	154	18
7 熊本県	649	637	12
8 滋賀県	41	29	12
9 和歌山県	18	6	12
10 沖縄県	120	115	5
宮城県	38	33	5

<転出超過>

都道府県	転入数	転出数	増減
1 福岡県	5,351	5,717	△366
2 東京都	393	748	△355
3 千葉県	118	214	△96
4 大阪府	213	305	△92
5 大分県	355	420	△65
6 北海道	102	165	△63
7 愛知県	144	202	△58
8 佐賀県	954	1,010	△56
9 兵庫県	138	186	△48
10 愛媛県	33	58	△25

<大都市圏別>

都市圏名	転入数	転出数	増減
東京圏 (東京、神奈川、埼玉、千葉)	1,075	1,354	△279
名古屋圏 (愛知、岐阜、三重)	198	267	△69
大阪圏 (大阪、京都、兵庫、奈良)	444	609	△165
三大都市圏計	1,717	2,230	△513

福岡市	1,281	1,724	△443
------------	-------	-------	------

【周辺市町間の人口移動(29年度)】

